

お金は大切に使おう!

ここで学ぶこと
●物やお金の大切さ
●計画的に使うこと

Q お年玉を 3,000 円もらいました。
このお金、あなたならどう使いますか?

ワオさん
すぐにおもちゃ屋さんに行って、カードを買うんだ!

カコさん
何を買おうかな。お店屋さんで探してみよっと。

ヤスさん
毎月 500 円ずつおこづかいにまわそう!

マキさん
必要になったときのために、貯めておくわ。

考えてみよう!

① 4人のお年玉の使い方について考えてみましょう。

	なぜそう思ったのだろう?	良い点	悪い点
ワオさん			
カコさん			
ヤスさん			
マキさん			

② あなたは4人のうち、だれとお年玉の使い方が似ていますか? それはなぜですか?

③ お金の使い方について、今後、あなたはどのようにしようと思いますか?

もっと知ろう!

● 「ニーズ(必要なもの)」と「ウォンツ(ほしいもの)」を考えよう

私たちがもらっているおこづかいは、おうちの人が働いて得たものです。計画を立てて、大切に使いましょう。せつかくおこづかいをもらっても、ほしいものを全部買ったらかお金は足りなくなります。何か買いたいものがあるときは、まずは買いたいものを「needs (ニーズ) = 必要なもの」と「wants (ウォンツ) = ほしいもの」に分けてみましょう。その上で、限られたお金で何をかうかをよく考えてから使うようにしましょう。



必要なもの (ニーズ)

- ないと困ってしまうもの
例: ノート、えんぴつ、運動ぐつ など
- 家の人を買ってもらう
 - おこづかいを貯めて買う
 - 持っているお金で買う

ほしいもの (ウォンツ)

- あったらうれしいもの
例: マンガ本、アクセサリ、おもちゃ など
- 今はがまんする
 - おこづかいを貯めて買う
 - 誕生日など特別な日に買ってもらう

● おこづかい帳でお金を管理しよう

お金を計画的に使うために、おこづかい帳をつけてみましょう。おこづかい帳には、「いつ・何を・いくらで買ったか・残っているお金」を記入します。ほしいものがあるときや、少し値段の高いものを買うときは、おこづかいの中から少しずつ貯金しましょう。「いつまでに・いくら貯めるのか」という目標を決めておくとがんばれます。



● 知ってる? 電子マネーとプリペイドカード

電車やバスに乗ったり、買い物をするときに、現金を使わずに支払いができるカードがあります。

電子マネー

カードにお金を前もって入れておくと、お金を持ち歩かなくても、電車に乗ったり、買い物をしたりすることができます。



例: ICOCA (イコカ)、PITAPA (ピタパ)

プリペイドカード

カードを買うときに先にお金を支払い、その金額分の買い物などができるカードです。



例: 図書カード

どちらも便利なカードですが、お金が好きなら使える魔法のカードではありません。お財布からお金がないのでわかりにくいですが、電子マネーもプリペイドカードもお金と同じです。もしこれらのカードを持つようになったら、なくしたりしないように気をつけて、今、いくらあるのか、残金をよく確認しながら上手に使うようにしましょう。

保護者の方へ。子供と一緒に考えましょう!



おこづかいのルールを決めよう

- おこづかいを渡すタイミングや金額、買うものの範囲などを家庭内で決めましょう。
- おこづかい帳を見ながら、お金の正しい使い方ができているかを子供と一緒に話し合しましょう。健全な金銭感覚を身につけるためには、時には我慢したり、やり繰りしたりすることも大切です。

おこづかい帳を見ながら、かっこいい買い物ができるよう助言を!

